

(2面から続く)

で、本市においても、その担い手として団塊世代の方々のボランティアや公益性の高い事業への参加を促すための具体的な取り組みが必要と考

### 保育園の官民格差はなぜ？

保育行政について 本市の保育園入所児童一人当たりの運営経費の官民格差

をいかに的確に情報提供していくかということが一番大切な部分だろうと考えております。今後、精査し、貴重な長い社会経験をお持ちになつて

は、一・二倍で、県下三十三市町中二番目に格差の小さい自治体です。少ないとは言え、なぜ格差が生じているの

沖本議員(市政クラブ) 教育行政について

屋内運動場の耐震化工事は平成二十三年度までに完成予定で、トイレ改修工事は平成二十二年度までに順次実施予定とのことだが、

### 学校施設の整備計画を問う

学校の老朽化対策工事、校舎屋上防水工事、グラウンドの整備などは、今後という計画で行われるのか。また、先の第三回定例会において、中学校給食実施に関しての陳情が採択された。給食設備の投資をするタイミングは、

おります。中学校給食につきましては、今後、調査・研究する段階であり、給食施設への設備投資までは至らないという状況でございます。

### 多選禁止市長はどう考える

長谷川議員(政和会)

多選禁止条例について 県知事の任期を三期十二年までに制限する全国初の多選禁止条例を県内三十三市町村の首長にアンケート調査した

結果、賛成すると答えたのは横浜市を始め九市七町の首長で、その主な理由は、権力に対する抑止効果になる、分権型社会の先取りとなるなど、多選弊害の防止策、地方分権

かと言えば、保育士の平均年齢、勤続年数の差によるものと説明することができません。公立保育園の平均年齢は三八・五歳で年齢構成も満遍なく分布していますが、民間は三十二・八歳、二十代、三十代の構成比率が約八割という

職を強要される」という話を聞いたことがあります。そのことを裏付けるような実態です。市長は、保育の官民格差について、民間保育園保育士の就労実態についてどうお考えかお聞きするものです。

佐藤議員(政和会)

健康文化都市実現に向けての取り組みについて 近年、ヘルス・プロモーションという考え方が確立されてい

ZAMA体操」の普及があると考えます。普及の地域リーダーとして、指導者講習を受講されている健康さま普及員の方々に、大いに活躍

### 健康文化都市の実現に向けて

健康文化都市宣言をします。健康文化都市宣言をしたこと知らない市民が多い状況であります。そこで、今後の市民周知方法として「WE LOVE

の観点からよいのではという考えからようです。二十一世紀の地方分権による住民参加、選択、創造の時代を迎え、地域のまちづくりをどう進めるべきか、課題は山積しています。もとよりそれ

### 中学校給食の実施・充実を

吉田議員(自民党明政会)

中学校給食の問題は、陳情を採択したからといってすぐ

おりました。そう考えると、中学校給食は絶対に必要ですが、何千万円、何億円もかけて実施するというのは、今の

菊川議員(日本共産党)

後期高齢者医療について 与党が強行成立させた医療制度の改悪法により、二〇〇八年四月から「後期高齢者医療制度」が導入

格証の発行をしないこと。③特定健診から外される項目を市で補うようにするなど十四項目にわたり市長の考え方を質します。

### 後期高齢者医療制度 高齢者に過酷な

この制度は、七十五歳以上の人を国保から切り離すことや、すべての七十

このねらいは、国の負担を減らし、患者に負担を押しつけ、医療費削減や受診抑制することにあります。この制度について、①国庫負担をふやすよう国に求めるべきである。

### 動揺誘う形式的「発足」

竹市議員(市民連合)

市長の政治姿勢について 十二月十九日発足の第一軍団(前方)の要員は三十人前後で、翌年九月段階で九十人前後になる見込みということ

一連の流れから、十九日に発足するとされる「第一軍団(前方)」とは名目的・形式的なものに過ぎず、実態としての司令部移転はこれからだと考えられます。形式だけでも発足を急いだ正確な理由は分かりませんが、相当な世論誘導効果はあると思います。

進退については、熟慮してみずから決断してまいりたいと考えています。

「もう来てしまったのだから仕方ない」これに再編交付金の話が加われば、「司令部は

う給食の充実を図っていたいただきたいと思えます。横浜国大では、学食の委託に際し、ローソンとシタックスに用地を無料で貸し出して食堂にするとのことですが、こうしたことも本市に土地があれば可能であり、さらには、業者に給食センターをつくっていただくというのも一つの

稲垣議員(公明党)

雨水対策と道路整備について 昨年的一般質問で浸水対策を要望した皆原地区です

地域は、狭い砂利道を舗装した道路が多いため、側溝等の排水施設がなく、年々冠水箇所がふえてきています。

### 排水を優先した道路整備を

排水先がなく自然勾配の中で滞水していきま

排水管の整備を優先し、条件的に難しい部分については、関係者と十分協議をし、最善の策を尽くしていきたいと思

来たのに交付金は来ない」という形で市長への圧力が一層強まることは容易に想像できます。動揺を抑えるためにも、その見通しをより直截市民に知らせるべきだと思いますが、市長の見解を伺います。

市長

その後の大がかりな移動があるかどうか、今の段階では把握していません。私としては、これで完了ということではないと判断しています。正確な情報があれば、必要に応じて市民に周知はさせていただきます